

広報

ふだい



海フェスタ in ふだい「活魚のつかみどり大会」での一場面。参加者ははだして水槽に入り、サケやタコを追いました（関連記事 10～11頁）

今月の内容

26年度の決算報告、村の台所事情 2～5
 マイナンバーのお知らせ 6～7
 総合防災訓練、普代中生の職場体験ほか村の話題 8～9

海フェスタ in ふだい 2015 10～11
 みんなのひろば、くらしの情報、カレンダー 12～19
 ウォッチング北緯40度 20



26年度から設計工事が行われ、今年完成した普代分署（7月27日）

😊 特別会計、各会計で黒字

特別会計は、特別な収入と支出で一般会計と区別して経理処理が行われるものをいいます。

村にはくろさき荘や歯科・歯科診療所、簡易水道などの事業の特別会計（下表参照）があり、平成26年度は全ての会計で歳入が歳出を上回り黒字となっています。

しかし、それぞれの会計に施設などを建設、改修したときの借金があり、その返済分などを一般会計から補充しています。歳出の項目でいえば繰出金がそれに当たり、26年度は2億792万円を一般会計から繰り出しています。

優先・緊急度を考慮

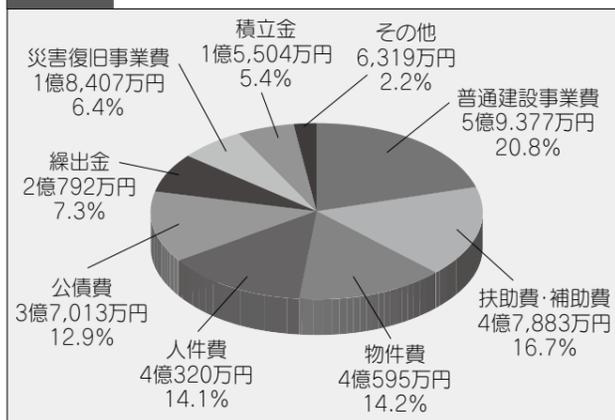
以上、簡単に26年度の決算を説明しました。復興関連事業の完了などで歳入歳出額は減額し震災前の予算規模に戻りつつあります。しかし、財源の余裕度を表す財政力指数を見ると0.140と低く、

財源に余裕があるとも言えません。今後も村は、地方交付税や国・県補助金などを有効に活用し、優先度、緊急度を十分に考慮し復興に向けてスピード感を持って進んでいきます。次々では26年度の決算から見る村の財政状況を解説します。

■特別会計

会計	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	4億9,590万円	4億5,114万円	4,476万円
国民健康保険診療施設	2億6,064万円	2億1,319万円	4,745万円
簡易水道	9,294万円	8,566万円	728万円
休養施設事業	2億8,616万円	2億4,297万円	4,319万円
漁業集落排水事業	2,204万円	2,159万円	45万円
後期高齢者医療事業	2,923万円	2,858万円	65万円
計	11億8,691万円	10億4,313万円	1億4,378万円

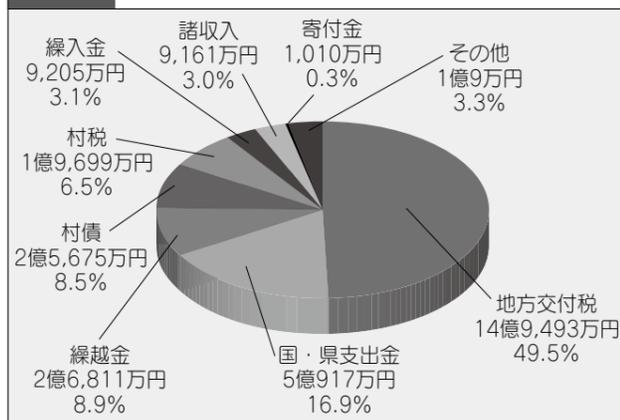
グラフ2 歳出（使ったお金）28億6,210万円



【用語の説明 ※()内は前年度決算額】

- 普通建設事業費 5億9,377万円（5億6,810万円）公共施設の新増設など建設事業に必要な投資的経費
- 扶助費・補助費 4億7,883万円（4億6,288万円）被扶養者に支給する費用や補助金など
- 物件費 4億595万円（3億4,761万円）賃金、委託料など消費的性質の経費
- 人件費 4億320万円（4億2,278万円）職員、特別職の給与、議員や各種委員の報酬など
- 公債費 3億7,013万円（3億7,559万円）国などから借入れたお金を返済するための経費
- 繰出金 2億792万円（2億786万円）特別会計へ支出する経費
- 災害復旧事業費 1億8,407万円（16億7,127万円）東日本大震災など災害復旧事業に当てる経費
- 積立金 1億5,504万円（2億7,138万円）財政規模や税収に応じて積み立てる経費

グラフ1 歳入（もらったお金）30億1,980万円



【用語の説明 ※()内は前年度決算額】

- 地方交付税 14億9,493万円（16億5,242万円）国から交付されるお金
- 国・県支出金 5億917万円（9億8,386万円）事業を行うための国・県からの補助金
- 繰越金 2億6,811万円（11億1,627万円）前年度から繰り越されたお金
- 村債 2億5,675万円（2億5,373万円）国から借りたお金
- 村税 1億9,699万円（1億9,887万円）村民税や固定資産税など皆さんから集めたお金
- 繰入金 9,205万円（2億5,460万円）財源を確保するため村の預金から切り崩したお金
- 諸収入 9,161万円（8,649万円）村の預金利息や貸付金の元利収入
- 寄付金 1,010万円（829万円）災害義援金などで集まったお金

☹️ そもそも「決算」って？

決算は、1年間にどれだけのお金が村に入り、どのようなことに、どれだけ使われたかを集計しまとめたものです。村には一般会計と特別会計の2つの会計があり、それぞれ決算をしています。

一般会計は村の基本的な仕事のためのもので、公共工事や保健福祉事業、一般職・特別職の給料などに使われます。26年度の一般会計の歳入（収入）は30億1980万円、歳出（支出）が28億6210万円、差し引いた1億5770万円は平成27年度の繰り越しになります。

特別会計は収入で支出を賄うことを基本にしているもの

が11億8691万円、歳出が10億4313万円です（3参照）。それぞれの会計での歳入歳出の差引額は翌年度に繰り越されます。

😊 一般会計、28億の使い道

平成26年度、一般会計の歳入30億1980万円の内訳は3割のグラフ1のとおりです。ではこのお金はどう使われたのでしょうか？

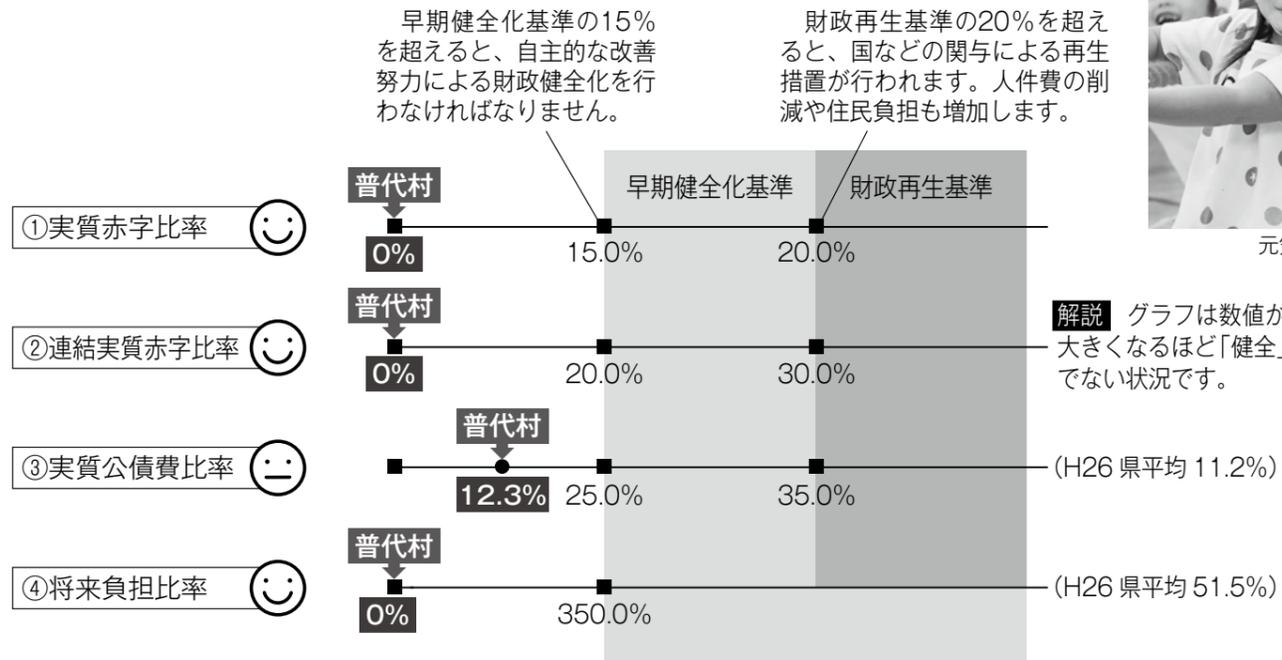


26年度、一般会計の歳入30億1980万円の内訳は3割のグラフ1のとおりです。1番多かったのは普通建設事業費の5億9377万円（20.8%）で、普代分署の建設や村道の整備工事などの事業に使われました。2番目は扶助費・補助費の4億7883万円（16.7%）で、各支援金や給付金の支給などに使われました。3番目は物件費の4億595万円（14.2%）。これはマイナンバー制度の導入に係る整備事業などに使われました。

✓ 財政の早期健全化・再生指標



元気な子どもたちの笑顔をいつまでも… (子ども園運動会)



✓ 公営企業の健全化指標



村の財政状況は、健全化法の指標で見ると「健全」で、今のままでいけば財政的には問題ない状況です。しかし、歳入を考えると地方交付税と国・県支出金で収入の6割以上を占めています。税収の増が望めない中、これらが減額されると、収入の確保ができず、さまざまな事業実施に不安がでてきます。

これからは管理センターや普代駅の観光センター、各地区の公民館など施設の老朽化に伴う修繕や小中一貫校の建設、地方創生への取り組みにかかる資金など大幅な支出が

☹️ 今後も、気を引き締めて

④将来負担比率は、借入金や将来支払う可能性のある負担など、現時点での残高の程度を指標化したものです。将来財政を圧迫する可能性を示し、数値が大きいほど可能性が高くなります。

家計に例えると、今後の家や住宅など借金返済額と預金の状況をもとに、将来の負担がどのくらいの割合なのか判断するものです。村は将来負担

担額を充当可能財源額が上回ったので初の0%です。

⑤資金不足比率は、公営企業会計の資金不足を料金収入の規模と比較して指標化したもので、経営状況の深刻度を示し、数値が大きいほど深刻です。

家計だと生計を共にする世帯主以外の人の1年間の収支から資金不足を判断するものです。村は資金不足額がないので0%になります。

村を知り、見極める

震災からの復興を完全に成し遂げるため、決算や財政状況で今の村を知ることが大事です。将来この村に何が必要なのかを役場、議会、住民の皆さんが一体になって、しっかりと見極めていきましょ。すべては村民の幸せ、明日の村のためです。



村の台所事情

財政の健全化判断比率から見る

😊 努力の成果、村は「健全」

国は、平成19年に「地方公共団体財政健全化法」(以下「健全化法」)を制定しました。健全化法は、地方公共団体の財政破たんを未然に防止するための法律で、財政の悪化を可能な限り早い段階で把握し、財政状況を改善させる仕組みが盛り込まれています。

市町村はこの法令に基づき毎年財政状況をチェックしなければなりません。健全化法を家計に例えると、生活での収入と支出のバランスや、現在の借金と預金のバランスを数値で表し、その家計は「健全かどうか」を判断するためのものです。

県や市町村などの健全化を判断する指標には、①実質赤字比率②連結実質赤字比率③実質公債費比率④将来負担比率⑤資金不足比率の5つの項目があります。(5次参照)

①実質赤字比率は、一般会計の赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示し、数値が大きいほど深刻になります。

県内市町村の実質公債費比率 (%) ▲はマイナス

市町村名	H26年度	前年度比
金ケ崎市	17.5	▲0.2
奥州市	16.7	▲0.1
北上市	16.6	▲0.2
陸前高田市	15.5	▲1.8
矢野町	15.5	▲0.4
久慈市	14.6	▲0.9
釜淵村	14.3	▲0.6
一関市	13.9	▲0.8
岩手町	13.1	▲1.6
普代村	12.3	▲1.5
戸田町	12.3	▲1.0
船橋市	11.8	▲0.7
大紫宮	11.8	▲0.3
宮田町	11.6	▲2.7
大槌町	11.3	▲1.1
盛岡市	11.3	▲1.4
遠野市	11.2	▲0.4
山形市	11.2	▲1.5
八幡町	11.0	▲1.0
平泉町	10.5	▲1.2
米沢市	10.3	▲1.6
西田町	10.2	▲0.8
和賀町	10.1	▲1.5
野田村	9.8	▲0.9
泉野町	9.6	▲0.7
泉野町	9.5	▲1.3
泉野町	9.3	▲1.4
泉野町	6.8	▲1.4
泉野町	6.4	▲0.3
泉野町	6.4	▲0.7
泉野町	6.2	▲1.5
泉野町	6.1	▲1.9
泉野町	4.8	▲1.9
県平均(単純)	11.2	▲0.9

※18%以上は地方債発行(借り入れ)に知事の許可が必要。

家計に例えると、1世帯の1年間の収入と支出を比べ、赤字か黒字かを判断するものです。村は26年度黒字なので0%になります。

②連結赤字比率は、全会計を合算し赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示し、数値が大きいほど深刻です。

家計に例えると、生計を共にする世帯(2世帯住宅)など

とで、1年間の収入と支出を比べ、赤字か黒字かを判定します。村は26年度、一般会計、特別会計ともに黒字でしたので0%になります。

公債費比率12.3% 昨年比1%減

③実質公債費比率は、借入金返済額などの大きさを指標化したものです。資金繰りの危険度を示し、数値が大きい

いほど危険な状態です。

家計に例えると、生計を共にする世帯で1年間の支出の内、家や車などの借金があった場合、その返済額がどのくらいの割合だったかを判定するものです。

26年度、村は前年度より1.5%改善し12.3%で「健全」となり、徐々に改善されています。今後さらに改善を目指していきます。

前ページでは、26年度村に入ったお金がどのように使われたかをお知らせしました。ここでは国の指標に基づき数字を見ながら、26年度の村の財政状況をお知らせします。

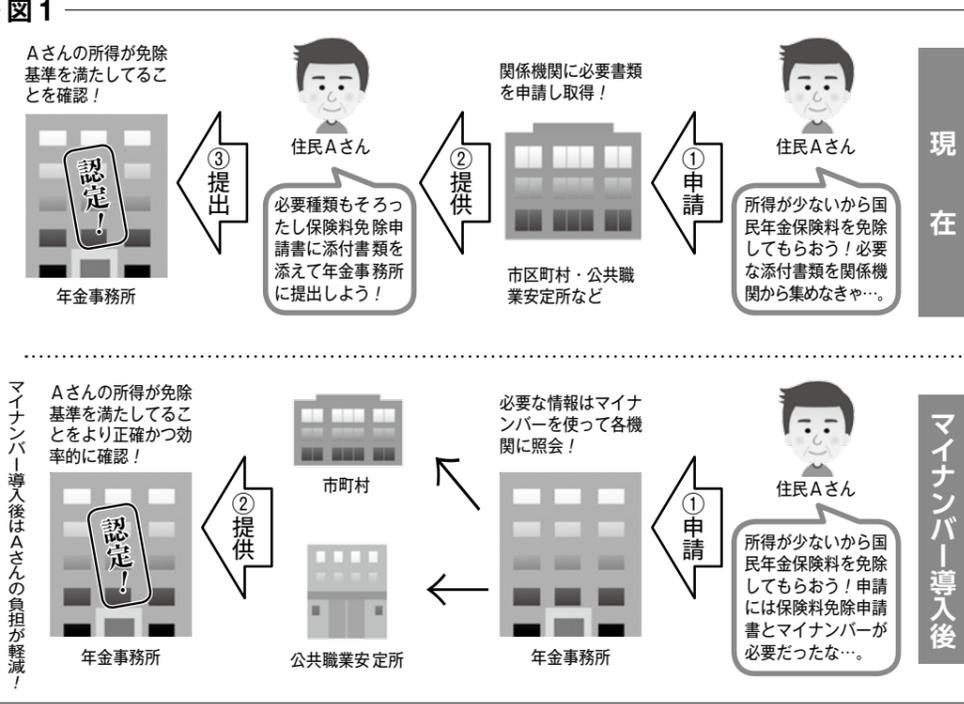
通知カードは届きましたか？

制度は28年1月にスタート



Q マイナンバー制度って
 マイナンバーは住民票を有する住民一人一人につけられる12桁の番号で正式には「個人番号」と言います。マイナンバー制度はこのナンバーを使って、国の機関や地方公共団体、健康保険組合などが持っている個人のさまざまな情報を同じ人物の情報と確認する社会基盤です。このナンバーを駆使することで社会保障や税、災害対策などの広い分野でよりスムーズな申請などが可能となり、住民サービスの一層の向上が期待されます。マイナンバー制度のイメージは図1のとおりです。

例えば、国民年金保険料の免除申請では？



10月から上の4つが送付されています。ご確認ください

最近テレビや新聞など、さまざまなメディアで「マイナンバー」という文字を目にしませんか？マイナンバー制度は平成28年1月からスタートです。「制度が始まってから慣れていぐべー」という人も少なくはないはず。ですがマイナンバー

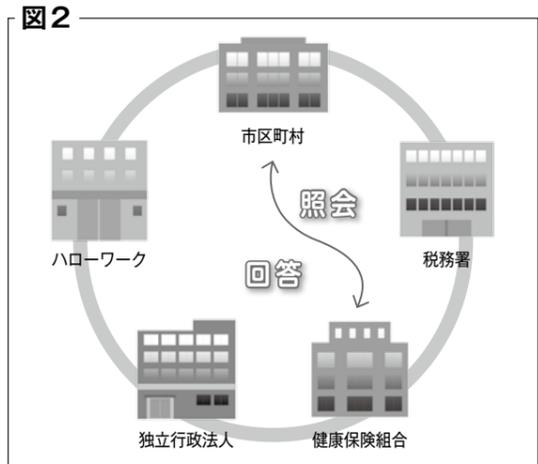
が記載された「通知カード」は10月中旬から11月末までに各ご家庭に送付されます。今までも広報誌などで制度についてお知らせしてきましたが、今月号では2ページに渡り、マイナンバー制度をお知らせし、再確認します。

Q 個人情報の漏洩が怖い

情報はそれぞれの機関が保有し、ほかの機関の情報が必要とする場合に、その都度情報のやりとりを行う「分散管理(図2)」の方法をとります。そのためマイナンバーが他人に知られても、そのマイナンバーに関わるあらゆる情報が一度に漏洩するということはありません。

Q 個人番号カードって

個人番号カードは、住民基本台帳カードと同様、ICチップの付いたカードが予定されていて、表面に



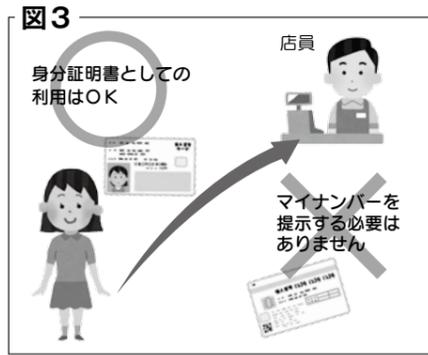
氏名、住所、生年月日、性別の基本4情報と顔写真、裏面にマイナンバーが記載される予定です。

このカードは本人確認のための身分証明書として使用できるほか、図書館カードや印鑑登録証など地方公共団体などが条例で定めるサービスでも利用できます。

また個人番号カードは民間でも広く利用でき、レンタル店やスポーツクラブに入会する際、身分証明書として提示できます(図3)。その際、カードの裏面に記載されているマイナンバーを提供する必要はありません。

個人番号カードぜひ、取得を！

個人番号カードは申請のあった住民に市区町村長が交付することとしているので、取得は強制ではありませんが、行政手続きでマイナンバーや本人確認の手段で使われるので多くの村民の皆さんに取得していただきたいです。



○今後のスケジュール

村民の皆さんにマイナンバーをお知らせする「通知カード」は平成27年10月中旬から住民票に記載された住所に順次郵送されます。平成28年1月からは行政機関などによるマイナンバーの利用が開始され、同時に申請者に「個人番号カード」の交付が始まる予定です。

平成29年1月からは国の機関でも情報のやりとりが開始され、半年後の7月から地方公共団体などでも情報のやりとりを開始する予定です。したがってマイナンバー制度が本格的に運用されるのは、平成29年7月からとなります。

- H27. 10 通知カードなどの郵送開始 (全住民に世帯ごとに郵送されます)
- H28. 1 マイナンバー制度スタート！個人番号カードの交付開始 (希望者のみ)
- H29. 1 国の機関の間で情報連携開始
- H29. 7 地方公共団体の間で情報連携開始

※ カードを紛失した場合は至急連絡を ※

通知カードを紛失した場合、住民票のある市区町村にご連絡ください。通知カードを再発行するか、個人番号カードの交付申請を行っていただくことがあります。個人番号カードを紛失した場合は第三者による不正使用などを防止するため、カードの一時停止処理を行いますので、直ちに個人番号カードのコールセンターまでご連絡ください。

広域連携での総合防災訓練 災害への備え、再確認 久慈広域で一丸となる

久慈広域連携では初となる総合防災訓練が9月27日、全域を会場に近隣市町村の消防団や医療機関などが参加し行われ、参加者の皆さんは有事の際の備えを再確認するとともに、災害対応機関の相互連携強化を図りました。

訓練は同日9時ごろ、岩手県沿岸北部を震源とする震度6強の直下型地震が発生。村内各地で家屋が倒壊し、街区に発生した火災が、林野に飛び火する大規模火災に発展し、多数の死傷者が出たという想定で実施しました。



旭日区では自主防災会が先頭に立ち、要配慮者等支援訓練も実施

旭日区では地震発生と同時にのおのが身の安全を確保した後、同地区の自主防災会が避難の援助や誘導などが必要な住民を支援する「要配慮者等支援訓練」を行い、有事の際の共助の在り方や課題を探りました。

役場駐車場では普代小・中学生に



診療所とDMATの応急救護所設置運営訓練

よる初期消火訓練や伝言ダイヤルの体験が行われ、各物品の使い方や機能を体験しました。

さらに村消防団と管内消防団が連携した動きを確認したり、村診療所と久慈病院DMAT（災害派遣医療チーム）が「応急救護所設置運営訓練」を行ったりして災害時の対応を相互共有しました。

閉会式で村消防団の三船隆久団長は「災害が発生しないことが一番ですが、なにが起ころるか分からない今日、我々消防団はいつ災害が発生しても対応できるように心がけ、訓練を重ねて備えていきたいと思います」と訓示しました。

宮沢賢治新詩碑を建立 村との縁に思いをはせる

を込めました。

その後、関係者が詩碑を除幕し、ネダリ浜を望む位置にある真新しい詩碑が日の目を見ました。

碑は縦、横9呎、厚さ12呎で賢治が1925年に三陸地方を訪れ、書いたとされる詩「発動機船一」が刻まれていて、詩の中にネダリ浜を想像させる一節があることから普代と賢治の関係を残そうと建立しました。



司会者の合図で一斉に除幕する関係者

「宮沢賢治『敗れし少年の歌へる』詩碑建立10周年記念式典」と「宮沢賢治『発動機船一』詩碑建立除幕式」が9月24日、まついそ公園と黒崎展望台で行われ、参加した約100人が宮沢賢治と村との縁に思いをはせました。

記念式典で同実行委員会の森田真奈子委員長が「詩碑建立10周年を皆さんと祝福し喜び合えればと思います」とあいさつ。詩碑の前ではコーラス・ライオット風（金子泰子代表、16人）が刻まれた詩を使った楽曲を歌い、建立10周年の節目に花を添えました。

続いて、黒崎展望台に会場を移し、新詩碑の建立除幕式を行いました。榎屋伸夫村長は「詩碑の建立で、村民の皆さんが賢治の世界への関心を高めながら、村の貴重な歴史・文化・伝統を大切にする機運の醸成にも寄与することを信じています」と詩碑の建立に期待

トレイルルートの整備活動 この機会にぜひ一度散策を

地域貢献の一環で三陸沿岸道路田野畑・普代道路工事安全衛生連絡協議会が8月26日、



雑草が作業員の背丈以上伸びていました

株式会社東京鐵骨橋梁が9月1日、村のみちのく潮風トレイルルートの整備活動を無償で行いました。

ルートには作業員の背丈以上の雑草が生い茂っていたり、倒木が通行を妨げたりしていました。全体的にルートを清掃し、道なき道が道らしくなりました。

みちのく潮風トレイルの野田く普代間は今年8月3日に開通し通行可能となっています。清掃が行われたこの機会にぜひ一度、散策してみてください。

普代中生が職場体験 さまざまな仕事に関心深める

この記事はわたしたちが取材して作りました。



左から駒木夕陽君、野田口和奏さん、佐藤理子さん

「GOOD JOB（グッドジョブ）」を行いました。

生徒たちが訪問したのは役場や村図書室、はまゆり子ども園などの公共施設のほか、商店や飲食店などの18カ所。生徒は職場内を見学したり、体験場所で指導を受けたりしながらさまざまな仕事への関心を深めました。



真剣に盛り付けをする野場来海さん(左)

役場を訪れた駒木夕陽君、佐藤理子さん、野田口和奏さんは広報業務を体験。村広報担当者それぞれの職場体験取材しました。

はまゆり子ども園で園児のお世話をした生徒たちは遊具で遊ぶなどして園児と触れ合っていました。大上華穂さんは「貴重な体験ができてよかったです」と充実感でいっぱいでした。そのほか「大変だった」「忙しかった」などという声も聞かれました。

生徒たちはこの2日間で仕事の喜びや達成感、苦労などを肌身で感じ、今後の進路決定や自分の将来を考える貴重な体験になりました。

副村長に太田氏が再任



普代副村長の太田敏光氏（太田名部=63）が再任しました。任期は平成27年10月1日から同31年9月30日までです。太田副村長は「榎屋村長の下、普代村の発展のため、全力を尽くしてまいります。村民の皆さま、関係各位の皆さまの、今まで以上のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします」と決意を新たにしていました。

交通指導隊に大崎氏が就任

村交通指導隊に中央区の大崎隆氏（60）が就任しました。任期は平成27年8月24日から同29年8月23日までです。大崎氏は「先輩指導員の指導の下、普代村の交通事故防止に努めます」と意気込んでいました。



かわいいいざりちゃんと華穂さん

海

フェスタ in ふだい
3000人
で
終日大盛況

海の村の一大イベント「2015 海フェスタ in ふだい」(同実行委主催)が10月4日、太田名部漁港で開かれ、村内外の普代ファン約3000人でにぎわいました。

会場では、格安のサケ汁やコンブひつまみ汁が販売されたほか、活魚のつかみどり大会や海上パレードなどイベントも盛りだくさんでした。サンマのつかみどりの行われ、参加者の皆さんは両手で持てる限りのサンマをつかみ、袋に入れて持ち帰りました。久慈市から参加した滝澤光さんは「2人の子どもがサンマを15匹ずつつかみ、うれしそうに家に持ち帰りましたよ」と満喫していました。

矢巾町と矢巾町消防団からは約6500個の餅を提供してもらい、もちまきが行われるなど終日大盛況でした。



1 塩蔵コンブの袋詰めでは、袋の限界が垣間見えます2両手でがっちり。サンマのつかみどり3海上パレードでは約15隻の船が海上を行進4魚の身卸しコーナーでは観客が釘付けになっていました5はだいで水槽に入り、つかみどり6人気を集めた水上バイク7海上遊覧を満喫する親子8格安で販売されたサケ汁には行列ができました9矢巾町と矢巾町消防団提供の約6500個の餅を威勢よくまきます10 村昆布大使による料理教室

おとうさん
おかあさん
あのね... 341



ましろちゃん(左)とところくん
(はまゆり子ども園さくら組)

♣はたけやまましろちゃん(畠山菜白、5歳)から父・正也さん、母・祥子さんへ
ばばはひげがあつてせがたかくてかっこいいよ。わるいことするとおににでんわするの。うんどうかいでははしるのはやかったよ!

ママはおこりんぼうでおおきいこえをだすよ。こえがちいさくてやさしいときがすきだなー!

おおきくなったらはなやさんになって、ばばにはこすもす、ママにはひまわりをプレゼントするよ!

♣もりたところくん(森田青心、6歳)から父・陽さん、母・真来さんへ

とうちゃんはやくばではたらいているよ。おこるとおにの10ばいこわいけど、おかねをためてホテルにつれていってくれるんだ。らいねもつれていってね!

おかあさんはりょうりがじょうずでハンバーグがおいしいよ!おこるとおにの100ばいこわいんだ!

がっこうにいったらさんすうをがんばるけど、とうちゃんもおかあさんもわからないときはおしえてね。



(株)エヌエルフォーティ

「地産地着で頑張ります」



37人の職員が年間約32万枚の衣類を製造します



昨年4月に誕生した「KAZUMARUブランド」

旧堀内小学校の校舎に工場を構える「株式会社エヌエルフォーティ(NL40)」。ここでは37人の従業員が7つのチームに分かれて年間約32万枚の衣類を製造し、メーカー経由で全国各地に納品しています。

旧堀内小学校の校舎に工場を構える「株式会社エヌエルフォーティ(NL40)」。ここでは37人の従業員が7つのチームに分かれて年間約32万枚の衣類を製造し、メーカー経由で全国各地に納品しています。

これは、これまでのメーカーからの依頼で製品を作る経営主体に加え、昨年4月に「地産地着」をスローガンに「KAZUMARUブランド」が誕生。同ブランドは同社の技術を地域にも提供したいと工場直販でオリジナルのスポーツウェア

やポロシャツなどを販売するというものです。同社の植田健太郎常務は「お客さまの希望に沿ったものが作れるよう日々、努力しています。ぜひKAZUMARUブランドをご利用ください」と呼び掛けていました。



4月から村漁業協同組合に勤める向川戸剛志さん。今年3月に高校を卒業した社会人1年目のフレッシュマンです。向川戸さんは「普代といった水産業。そんな生まれ育った村に貢献したいと水産業が身近な漁協に就職しました」ときっかけを話します。

漁協では業務部販売課で、市場業務などに携わっています。「効率よく市場運営や自分の仕事ができるように、段取りをしつかり組んで仕事に臨んでいます」と社会人1年

『今の所、土用マツタケです...』

目ながらしつかりとした口調で話していました。

海の業務に日々奮闘する向川戸さん。休日は打って変わって山に練り出すことがあるといいます。「小学2、3年生のころからおじさんと一緒にマツタケ採りをしています。今年も1回行きましたよ」と向川戸さん。

たが香りはとてもよかったです。今年あと1回以上行って本物のマツタケを採りたいです」と意気込んでいました。Q&A... 休みの日は。マツタケ採り以外では家でゲームをしたり本を読んだりして過ごします。1時間とお金があったらしてみたいことは。海外旅行に行ってみたいです。スペインとか行ってみたいなー。村へ一言。これからも村で生活していくので、さまざまな形で貢献できればと思います。

MY FRIEND Vol.88

友達の友達は...みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は中央区の向川戸剛志さん(18)です。



太田名部漁港に立つ向川戸さん。社会人1年目のフレッシュマンです。

☆今月の本の紹介は、職場体験で図書室を訪問した生徒が選定しました。



◆小学生~一般向け

『まいごのとびら』

のはら 里

いつでも親は子どもの幸せを願っています。迷ってしまったとき、この本を開いてみてください。自分を大切にするための「まいごのとびら」絵本。

文芸社

◆小学生向け

『こやぶ医院はなんでも科』

柏葉 幸子

今日は学校に行きたくないなあって思う日ありませんか? 仮病を使って休んだら、怖そうな病院に連れて行かれて...。(宮古市生まれの作家の本です)

佼成出版社



◆幼児向け

『ちりとちりり ちかのおはなし』

どい かや

ちりとちりりのいえのちかで、おおきなおとがしてなにかがにげていきました。ふたりはおいかけたが...。ふたりのちかのたんけんのはじまりです。

アリス館

本はともだち

図書室 行こう!

★開室時間: 午前9時~午後5時
★休室日: 毎週月曜日
★電話・ファックス: 3611044

広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は2から、②は10からの出題です。

①本村の平成26年度の一般・特別会計を合わせた金額はいくらでしょう？

- A 19億523万円
- B 29億523万円
- C 39億523万円

②海フェスタ in ふだいには約何人の来場があったでしょう？

- A 1000人
- B 2000人
- C 3000人

応募方法

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに広報ふだいの感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。お待ちしております。

◎あて先…〒028-8392
普代村9-13-2
普代村役場 広報クイズ係

◎締め切り…11月9日(月) 当日消印有効

◎9月号の答え…①-C ②-A

◎応募総数…6通で6人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

- ◎当選者…①結城和咲ちゃん(盛岡市・5歳)
- ②畠山雄介君(黒崎・6歳) ③滝澤光来ちゃん(久慈市・6歳) ④藤島遼君(白井・6歳)
- ⑤滝澤啓光君(久慈市・4歳)

みんなのイラスト展

「敬老会」
先日、地域の長生委員の方が訪ねて来て、敬老会に参加しようかと、私にハッピー敬老会ですか、とどうぞ、鶴梨さんは今年70才で対象者です。70才は古希とも、言うんだらば古希風には、この年で生きるには古くまで、意味とか、私達は戦争の年の昭和20年生れです。15-6年前に世界した母がお前を腹の中に入れて、防空壕や逃げ道、おん、ゆるぎなかつたかと言っていたのを、しみじみ思い出しました。二度と戦争は、起こしてはならないと見えます。そして、敬老会はおこさ、楽しかったです。

鍋梨次郎さん
(緑区・69歳)



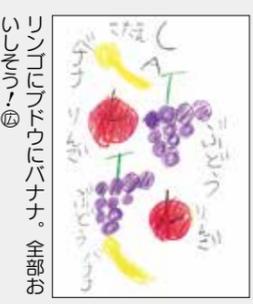
藤島 遼君
(白井・6歳)



滝澤啓光君
(久慈市・4歳)



滝澤光来ちゃん
(久慈市・6歳)



畠山雄介君
(黒崎・6歳)



結城和咲ちゃん
(盛岡市・5歳)

ふだい荒磯太鼓自主公演

天地共鳴

友情出演/宮城社 さくら会

2月から稽古を積んできた新曲の披露も！ぜひ来場を！

11月29日 久慈市アンバーホール
開場 13:30 ■チケット
開演 14:00 大人 1000円/小人 500円

公演についてのお問い合わせやチケットのお求めはふだい荒磯太鼓事務局 (☎ 35-2111 ※村教育委員会内) へ

地域おこし協力隊通信 No.6 東京からの訪問者



今月は 鬼塚隊員です

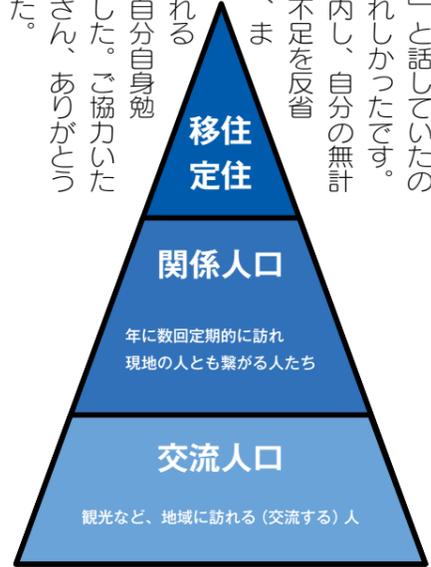


自然体験学習施設の前で記念撮影。彼女たちにとって大満足の5日間でした

ふだいまつりの余韻の残る8月31日夜。東京都から大学生2人が16時間かけて普代にやってきました。
彼女たちとは東京で出会い、SNSで友だちになりました。普代の様子をSNSで発信していたら「普代に行きたい」と連絡があり、来村が決定。ちよつとこのころ、鳥居地区の自然体験学習施設を改装し、宿泊出来るようになったこと

堪能でき想像以上に満足した。また来た」と話していたので素直にうれしかったです。5日間案内し、自分の無計画さと勉強不足を反省しましたが、また1つ普代の魅力に触れることができ自分自身勉強になりました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

もあり8月31日〜9月4日の期間滞在してもらいました。彼女たちの興味が変わらなかつたため行き当たりばったりでしたが、丹治さんの畑で農業体験や黒崎・堀内観光、鉄山染め体験などをしてもらいました。彼女たちは「海の青も山の緑も



これからは改装した自然体験学習施設を大いに活用し、関係人口(年に数回定期的に訪れ、現地の人もつながら人たちが参考)を増やすだけでなく、村民の皆さんも利用できるような仕組みを考えたいです。
村ホームページでは彼女たちが滞在した5日間のレポートを閲覧できます。パソコンがない人などにはレポートを印刷しますので、お気軽に鬼塚までご連絡ください。



はまゆり子ども園運動会 元気な声が体育館に響く



乳児から年長組まで精一杯かけっこ

はまゆり子ども園(長坂孝志園長、園児79人)の運動会が9月26日、村社会体育館で行われ、会場には園児たちの元気いっばいな声と保護者の歓声が響きました。
運動会は伊藤悠志君、道下瑚人君、古山愛菜ちゃん、齋藤千穂ちゃんの元気いっばいな選手宣誓でスタート。園児たちは紅白に分かれ全16競技を小さな体で元気いっばいに競技しました。



「はい！ママがんばれー」

はともあれ園児たちからは笑顔が溢れていました。さくら組の太田りあちゃんは「ママにバトンを渡したよ。遅かったけど頑張ってたよ」と笑顔でした。
披露し会場から拍手が送られました。最終プログラムは「親子リレー」では園児たちが力強い走りを見せ、負けずお父さん、お母さんも全力でそれに応えますが、中には転倒し甲斐ない姿を見せる人も…。何

義援金、支援金
 (9月1日～9月30日分、敬称略)
 ▶ 鶴川奈央子 3万円 ▶ モクザイリヨウ
 ポイント 1,389円 ▶ イトウイサオ
 5,000円
 これまでの合計額 **64,780,408円**

※義援金、支援金は復興支援事業などに活用されています。

ふるさと応援寄付金
 (9月1日～9月30日分、23人)
 これまでの合計額 **13,144,282円**

戸籍の窓

9月分 (敬称略・順不同)

お誕生おめでとう (0人)

ご結婚おめでとう (0組)

お悔やみ申し上げます (0人)

交通安全 対策情報

- 村内の交通事故《9月》
 人身事故 0件 (2件)
 物損事故 1件 (22件)
 ※ ()内は1月からの累計
- 救急車の出動件数《9月》7件
- 飲酒運転検挙状況 (県交通安全対策協議会調べ)
 県内33市町村中ワースト順位… **1位**
 (平成27年8月31日現在)
 村内の検挙者数《8月》0人 (2人)
 県内の検挙者数《8月》36人 (255人)
 ※ ()内は1月からの累計

くらしの情報

ご存じですか？

ひとり親家庭の法律相談

一般社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会ではひとり親家庭・寡婦の人を対象に、弁護士による無料法律相談を次のとおり行います。

▶日時…平成27年11月4日(水) 10:00～15:00

▶場所…久慈地区合同庁舎 2階 相談室

お申し込みやお問い合わせは県北広域振興局保健福祉環境部 (☎0194-53-4982)、または久慈市母子寡婦福祉協会長 (☎0194-53-2839) まで。

食中毒・感染症の対策を！

岩手県では食の安全安心リスクコミュニケーションとして次のとおり食中毒、感染症対策を考える無料のシンポジウムを開催します。

▶日時…平成27年11月2日(月) 13:30～16:10

▶場所…いわて県民情報交流センター「アイーナ」7階 アイーナホール (盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号)

申し込みは電話、メール、FAXで①氏名②参加人数③居住市町村名を添えて10月26日(月)までに県庁・県民くらしの安全課までお申し込みください。

申込先は①電話：019-629-5322
 ②メール：AC0009@pref.iwate.jp
 ③FAX：019-629-5279—まで。

全国火災予防運動を展開

11月5日から15日まで、全国火災予防運動が展開されます。運動期間中は「無防備な心に火災が かくれんぼ」を意識し、火災予防の普及を図り、火災発生を防止し、大切な財産の損失を防ぎましょう。

3つの習慣…①寝たばこは、絶対やめる②ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策…①逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する④お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる

平成27年 普代村文化祭



今年も10月31日、11月1日の両日、普代村文化祭が社会体育館などで開かれます。

体育館では作品展示やステージ発表がされるほか、外では村内各商店の出店などもあります。ご近所お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

弁護士無料出張相談の開催

県では、久慈広域消費生活センターの消費生活相談と併せて、弁護士の無料相談会を次のとおり開催します。

▶日時…10月26日(月) 13:30～15:30 ※予約優先

▶場所…普代村役場 会議室

予約は久慈広域消費生活センター (☎0194-54-8004)、久慈地区被災者相談支援センター (☎0120-934-755) まで。

皆さんの力を自衛隊に！！

自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所では次のとおり自衛官候補生を募集しています。

▶募集種目…自衛官候補生

▶応募資格…18歳以上(高卒見込み含む) 27歳未満

▶受付期間…10月26日(月)～11月10日(火)

▶試験日…11月15日(日)

▶試験場…岩手駐屯地

※応募資格の年齢は平成28年4月1日現在詳しくは自衛隊久慈連絡所 (☎0194-53-5419) までお問い合わせください。

「拓陽祭」に行こう！

岩手県立拓陽支援学校では、次のとおり拓陽祭を行います。

▶日時…11月14日(土) 9:20～15:00

▶場所…岩手県立久慈拓陽支援学校 (久慈市待浜町)

▶問い合わせ先…岩手県立拓陽支援学校 (☎0194-58-3004)

認知症セミナーの開催

県北広域振興局では、認知症の人やその家族の人たちを地域のみんなで支えるために、認知症の正しい知識を普及啓発する講演会を次のとおり開催します。皆さまのご来場をお待ちしています。

▶日時…平成27年11月7日(土) 13:00～16:10 (開場 12:30)

▶場所…久慈市文化会館アンバーホール 小ホール (久慈市川崎町17番1号)

入場料は無料で事前申し込みは不要です。お問い合わせなどは県北広域振興局保健福祉環境部企画管理課 (☎0194-53-4987 内線 251) まで。

認定証はお持ちですか？

後期高齢者医療制度の限度額適用・標準負担額認定証は病院などの窓口で提示するとお支払が所得区分に応じた自己負担限度額までとなるもので、入院時の食事代も減額されます。

この証の対象となる人は世帯全員が非課税の人です

まだお持ちでない人で交付を希望される人は役場住民福祉課で申請をお願いします。お問い合わせは役場住民福祉課 (☎35-2113 内線 135) まで。

商品券の使用、お早めに！

村で今年6月に支給した「子育て支援商品券」の有効期限は平成27年11月30日までです。お手元に残っている人がいたらお早めに使用してください。

定期無料相談

6件とも事前に予約が必要です

困っていたら相談を！

久慈地区法律相談

▶期日…11月5、19日(木) ▶時間…10:30～15:30 ▶場所…久慈市役所 ▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課 (☎0194-52-2111)

多重債務者相談

▶期日…10月22日(木) ▶時間…9:00～15:00 ▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター ▶問い合わせ先…同センター (☎0194-54-8004)

くらしとお金の安心相談会

▶日時…11月18日(水) 10:00～16:00 ▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター ▶問い合わせ先…同センター (☎0194-54-8004)

久慈保健所での相談

エイズ・肝炎ウイルス・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録
 ▶日時…11月10日(火) ①エイズ・肝炎・性器検査：15:00～18:00 ②骨髄バンク登録(要予約)：15:00～18:00

精神保健福祉相談

▶日時…11月20日(金) 13:30～(要予約)

ひきこもり相談

▶日時…10月19日(月) 14:00～15:30
 3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課 (☎0194-53-4987)

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

早い！安い！！ 代車無料!!!

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自工 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158

だんだん寒くなりまわね～
 アツい、いうまじ季節は変わり、疲れがとれないまま過ごしていませんか？
 最近話題の「冷え」 疲れの原因の1つです…!!
 岩魁 250g・400g(11月) 16200円
 300g・100g(11月) 3240円
 内服液G 648円
高橋薬局 中央区 電話 35-2045

DVD ダビング
 大切な思い出を DVDに永久保存!
 二人なかよく 幼稚園の遠足
 一生心に残る 名勝負…
 いっしょけんめい 思い出の がんばった運動会 旅行…
 ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!
 当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)
 8ミリフィルムもダビングOKです!!
価格応談
(有)坂下電化センター TEL 35-2138

11月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
	2 (大安) 村民税第3期納期限・国民健康保険税第3期納期限	3 (赤口) 文化の日	4 (先勝) ・1歳6カ月児・3歳児健診(受付12:00~12:30、㊟) ・ブックスタート	5 (友引) ・健康相談(堀内・沢向)	6 (先負) 普代フェア in 盛岡(~22日) ・健康相談(太田名部)	7 (仏滅) 第22回北緯40度はまゆりマラソン大会
8 (大安)	9 (赤口) ・健康相談(茂市・芦渡)		11 (友引) 	13 (大安) ・健康相談(鳥居・堀内机)	14 (赤口) 体育施設無料開放日	
	16 (友引)	17 (先負)	18 (仏滅) ・2歳児健康教室(受付12:00~12:15、㊟)	19 (大安) 		
22 (友引)	23 (先負) 勤労感謝の日		25 (大安) ・2歳6カ月児歯科教室(受付12:00~12:15、㊟)	26 (赤口) ・乳児健診(受付12:00~12:30、㊟) ・ブックスタート	27 (先勝) 	
	12/1 (大安)		3 (先勝) 	㊟は保健センター ㊠は北緯40度野球場 ㊡は社会体育館 ㊢は管理センター ㊣はふれあい交流センター ㊤は医科診療所 ㊦は海洋センター ㊧ははまゆり子ども園		

ながさわ 食秋
10月31日・11月1日(土日)
海産物を使った料理など多数ご用意してお待ちしています。

●営業時間 昼:11:30~13:30(要予約) 夜:18:00~23:00
●定休日 昼:日曜日・月曜日 夜:日曜日
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-5833-1637

祝 七五三 予約受付中!
衣装(着物、袴、ドレス)無料で貸し出します。
お問い合わせください。
ご予約の方全員にMyカレンダープレゼント!
※ デジカメプリントすぐできます!

肖像写真 技能士 **カトウ写真館** TEL(35)2594

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

喪中印刷・早期半額
七五三記念写真
マイナンバー顔写真

受付中

普代村中央区 まつば時計店 ☎35-2276

10/31(土)・11/1(日) 普代村文化祭
11/22(日) ふだいまるごと元気市
おやき・ドーナツなど販売します!!

中央区 三船製菓 ☎35-2020

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線116)までお申し込みください。
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切 発行月の前月末日

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～

北三陸 ふだい
国民宿舎くろさき荘

〒028-8351
岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4
TEL 35-2611
FAX 35-2872

自動車高価現金買取り
引取り・書類手続き無料

下取り査定0円の車、ローン中の車、車検切れの車など
お気軽にお問い合わせください

(有)ガレージナカタ 普代村23-22-43 TEL 35-3132

焼き魚、旬のくだものなど販売!!

さっちゃん田楽

営業日:木・金・土・日 午後3時ごろ～
TEL:35-2524 中村商店

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。9月当選者は以下5名です。

金子亮子様(黒崎) 工藤尊生栄様(芦渡) 戸草内ユキ様(旭日区) 畠山伊代子様(黒崎) 古山季帆様(白井)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

ためんびゃあカードはお得ですよ!

当会は108円に1ポイントサービスして、400Pためると500円のお買いものができます。「顔の見えるサービス」を心掛け、地域が元気になるよう加盟店一同ガンバっています!

ためんびゃあカードをご愛顧下さい!

ふだいまるごと元気市（同実行委主催）が9月13日、普代駅前の復興ふれあい広場を会場に開かれ、会場には村内各商店など15店舗の販売テントが並んだほか、国重要無形民俗文化財の鶺鴒神楽の舞いの披露や歌謡ショーが行われ盛り上がりを見せました。開会式では同実行委の三田地勇治委員長の合図で来場客が色とりどりの風船を空に浮かべました。1980年代ヒット曲のイントロクイズ「あまちゃん 80's HITS イントロドン」では、出場者が曲目を思い出そうとする姿などが会場の笑いを誘いました。参加した中央区の長澤富士子さんは「たかをくくって出場しましたが、想定外でした」と笑顔でした。



開会式では色とりどりの風船が普代の空に浮かびました



青の国ふだいの青色で三鉄列車を歓迎した「フダイエモーション」



「あー破けちゃった」子どもたちの人気を集めたスーパーボールすくい

ゴールはもうすぐ！宮古駅を目指して三鉄すごろく



来場客とのユーモアある駆け引きが人気を集める鶺鴒神楽の演目「恵比寿舞」



イベント盛りだくさんだった元気市。たくさん笑顔が溢れていました



ステージから威勢よく懸賞付きもちまき



「聞いたことあるんだよなー」曲目を振り絞って思い出そうとする出場者

人口と世帯 9月末現在

	前月比	前年比
人口	2,868人 (-3)	(-45)
(男)	1,389人 (-4)	(-22)
(女)	1,479人 (+1)	(-23)
世帯	1,150戸 (-2)	(+13)



▼今年の総合防災訓練は普代村で大規模災害が発生したという想定で実施し、久慈広域連携で初となる開催でした▼空中偵察ではヘリコプターに搭乗しましたが自分は高い所が苦手なのでとにかくシャッターを切りました。一枚だけ紹介しますね▼最近めっきり寒くなりました。風邪をひかないように暖かくしてお休みください。(下道峻聖)

ホッと一息